

					寸 赤小	1.42
60]	-●-藤浪	Į -	━━ 東京成徳			
50 -						
40 -						
30 -						
20 -						
10 -						
0						
0	5	10	15	20	25	30

大会名	平成28年度全国中学校体育大会 第46回全国中学校バスケットボール大会					
会 場	勝山市体育館ジオアリーナ					
日時	2016年8月23日(火) 9:30					
コート	KBコート 第1試合					
カテゴリー	女 予選Jリーグ第1試合					
主審	星野 由貴					
副審	寺島 慶子					
藤浪	TEAM B 12 1st 7 13 2nd 21 10 3rd 11 56 東京成徳					
(愛知)	● 【18 4th 17 】 (東京)					

BOXスコア

	TEAM A 藤浪							
No.	ž	₹ 手 氏 名	出場	得点	3P	2P	FT	F
4	藤田	田 和(CAP)	×	0	0	0	0	2
5	J	西 梨央	×	18	0	7	4	1
6	佐	古美咲	×	15	0	7	1	2
7	i	[上 芽依	DNP	0	0	0	0	0
8								
9	黒	野 衣真知	×	15	1	5	2	1
10	活	記 業子	×	5	0	2	1	2
11	松	下 愛梨維	DNP	0	0	0	0	0
12	杜	公下 留那	DNP	0	0	0	0	0
13	杜	公原 由真	DNP	0	0	0	0	0
14		坂本 樹	DNP	0	0	0	0	0
15	杜	出 藍羽	DNP	0	0	0	0	0
16		龍沢 悠	DNP	0	0	0	0	0
17								
18								
	-チ I	山本 貴美子						
		合計		53	1	21	8	8

	TEAM B 東京成徳								
No.	選手氏名		出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	野本	美佳子(CAP)		×	21	2	7	1	0
5	木	井 ちかこ		DNP	0	0	0	0	0
6		山﨑 蒼依		×	4	0	2	0	2
7		洪 潤夏		×	11	0	5	1	1
8		福田 楓		×	8	0	4	0	1
9		菊地 梨緒		/	0	0	0	0	0
10	野上 舞		×	2	0	1	0	2	
11	深澤 佳那子		/	2	0	1	0	0	
12	曽我 瞳桜子		/	5	1	1	0	0	
13	増田 遥		/	2	0	1	0	2	
14	浜野 緋咲			/	- 1	0	0	1	1
15		北原 理沙		DNP	0	0	0	0	0
16	勝又 菜花			DNP	0	0	0	0	0
17	棟居 初菜		DNP	0	0	0	0	0	
18	鬼頭 ゆめこ		DNP	0	0	0	0	0	
コーチ 塩田 敦士									
		合計			56	3	22	3	9

×…スターター /…出場 DNP...未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦 評

東海ブロック1位藤浪と関東ブロック3位東京成徳の一戦。1Qは藤浪 #9のフリースロー、東京成徳#7のドライブによる得点から始まる。藤浪 #4のドライブからの合わせや#9のジャンプシュートで加点。一方、東京成徳はエイトスクリーンを使って#7#4が攻める。12対7で藤浪リードで1Qを終える。2Q藤浪 #6#5のジャンプシュートが決まる。東京成徳は2プラトーンで戦いオールコートDefをしかけ、#4#11のジャンプシュート、#12の3点シュートで流れをつかむ。残り2分18秒で藤浪たまらずタイムアウト。藤浪もリバウンドから速攻をしかけ、#9のジャンプシュートが決まる。しかし、東京成徳も#4の3点シュートが決まり、28対25で東京成徳リードで前半終了。 3Q藤浪はリバウンドから速い攻めをしかけ、#9#6が得点する。一方、東京成徳は#7のジャンプシュート、#8のドライブで得点。お互い速い展開で攻撃し合う。残り2分6秒藤浪#5がインサイドで得点し、35対35で同点。2プラトーンで戦う東京成徳は激しいDefでミスを誘い、#10#4が得点。39対35で成徳リードで30終了 4のどちらま一歩も達らず積極的に収め合う 東京成徳は#4#7が出いとスクリーンを使って収

3Q藤浪はリバウンドから速い攻めをしかけ、#9#6が得点する。一方、東京成徳は#7のジャンプシュート、#8のドライブで得点。お互い速い展開で攻撃し合う。残り2分6秒藤浪#5がインサイドで得点し、35対35で同点。2プラトーンで戦う東京成徳は激しいDefでミスを誘い、#10#4が得点。39対35で成徳リードで3Q終了。4Qどちらも一歩も譲らず積極的に攻め合う。東京成徳は#4#7が中心にスクリーンを使って攻める。一方、藤浪は#9の3点シュート、#6のドライブ、#5のジャンプシュート。49対51で藤浪が逆転。残り1分28秒に東京成徳がたまらずタイムアウト。その後、東京成徳#6のシュート、#4の3点シュートで、54対53で東京成徳が再度逆転。最後、藤浪は激しくDefで追い上げるものの、東京成徳はしっかりポールを運び、56対53で勝利した。

== ++ +v	44 = 11	/Er El \	毎4月 ジュレーエー・サム